

『あるって くるぶニュース』は、芸術分野の様々な活動とまちづくり運動を自主的に企画、運営、支援する市民のグループで、非営利組織の、『アルテクラブ』(Arte club)の活動状況のご報告と今後の予定、他の地域で活動しているグループの情報をお知らせするメディアです。ホームページ <http://arteclub.org> では、カラーでご覧になれます。

・・・こんな活動をしています、ご参加ください・・・

どなたでも参加できますが、会員には特典があります。

アルテクラブ ギャラリー

—— 活動のご報告 ——

山田ちさと展<平面>ミクストメディア  
2月6、7、8、13、14、15日

『私が描いたにもかかわらず、私には描けなかった絵がそこに現出するのです。』という山田さんの作品は、薄く透けるナイロン素材の裏側からフォルムを描き、表に返して残された部分を描くという方法です。

日本画を学んだこともあるのでしょうか、物体のフォルムがまず描かれ、余白の部分が反対側からメディウムを加えたアクリル絵の具で塗りつぶされるのですが、山田さんはそこに、自分の中の無意識を見たかったのではないかと思われます。

毎回、感じるのですが、平面の作家も、立体の作家も、様々な手法を駆使して、心の中から出てくる何者かを確かめるために創作活動があり、創作行為はより核心にせまるための苦行のようにも、夢中に興じる遊びのようにも感じます。



——これからのスケジュール——

◆2004年 アルテクラブ企画展  
G.S.カビール展<平面>ミクストメディア  
4月9、10、11、16、17、18日  
金土日のみ開廊です！  
開廊時間 12:00～19:00 ・川越 三番町ギャラリー

★オープニングパーティー 4月8日(木)18:00～  
カンツォーネですよ～～～。

★作家プロフィール  
1960バングラディッシュに生まれる  
1986ダッカ大学美術系マスター終了  
1991第5回アジアアートビエンナーレ  
ゴールドメダル  
1996愛知芸術大学マスター終了  
2000東京芸術大学マスター終了  
草加市在住  
\*在日10年を超えるカビールさんの作品は、渋い色調の中に、原色が浮いている、繊細なものです。

—— 2004 スケジュール ——

6月 柴田なつき展<陶器>  
9月 イアン・クレイグ展<陶器>  
12月 柳田順展<平面・水彩>



水彩での習作



中央が山田ちさとさんです。

アルテクラブ組曲

久々の登場で～す！

龍の唄 “03.10.4 土 12:30～20:30  
高橋道弘

脊椎は英語の学術用語から。ぼくらは脊椎動物。  
英語では animals with backbone.  
無脊椎動物は animals without backbone.  
こんなすてきな英語も、帰化植物は plants invader.

“02.5.26.日神保町岩波ビル前の信号待ちで、  
後から左膝うらを打たれて歩道上に腰骨をたたき  
くだかれて動けなくなり、東京通信病院6階の  
整形外科病棟の窓ぎわのベッドでめざめてきた。

連日ヤマセの雲が西へ流れ、  
東へ流れるのは、まれな晩春の空、  
あげは蝶やオニヤンマが窓辺まで昇り、  
渡り鳥が上空を舞い、鳥がまわりのビルの上に並ぶ。  
時々靖国の森から歌がきこえ、左足が6ミリ短くなった。

“03.5.22.林の隣の神社の切り株にすわらされて、  
脊椎の変形が急激に悪化した。  
神経が脊椎にはさまれたのだ。  
脊椎は勢いよく天に昇る龍となった。  
激痛の3ヶ月の後再生し、少し体力がもどってきた。

あるって くるぶ コンサート

活動のご報告

♪ <山田ちさと展>オープニングコンサート  
2月5日午後6時より

作曲家で演奏者でもある、塩高和之さんの琵琶でした。作  
曲を石井紘美氏に、琵琶を田中之雄氏に師事。自らの作  
品だけでなく伝統的な古典曲にも積極的に取り組み、分  
野を越えて作曲、演奏活動を展開し、新進作曲家の新作  
初演などにも取り組んでいる塩高さんは、ソロ活動の他、  
阿部慶子（横笛）翠川敬基（チェロ）小山彰太（ドラム  
ス）河村悟（詩人）カーティス・パターソン（箏）吉田  
一夫（フルート）グンナル・リンデル（尺八）寶山佐衛  
門（横笛）福原百華（横笛）らと、共演しています。  
この日は、平家物語より、祇園精舎と壇ノ浦を、ご自分  
の曲で道元禅師を語っていただきました。迫力ありまし  
たよ～。安徳天皇を抱いて入水する二位の尼のくだりでは、  
思わず息を飲んでしまう迫り方でした。



アルテクラブ・クッキング

“本日のめにゅー”  
《 山田ちさと展 》

2004/02/05

- 菜の花のサラダ風黒ごまドレッシング
- さばと野菜のマリネ
- 水菜とセリと豚肉のサラダ
- れんこんと豚挽き肉のみそマヨネーズ
- ブロッコリーとえびの炒めもの
- 豆腐パープのハーブ風味
- いかとトマトの炒めもの
- フライドチーズサンド
- シフォンケーキ

Food Coordinated & Cooked by CHIAKI

\*\*\*\*\*

○まめカレー (MAKI Supecia I)

\*\*\*\*\*

<chiaki table studip ホームページ>

[http://www5d.biglobe.ne.jp/~chiaki\\_t/](http://www5d.biglobe.ne.jp/~chiaki_t/)

千秋さんが主催する“Chiaki Table Studio”のHP  
です。スタジオで開かれるイベントや教室のご案内など  
が載っています。美しい写真もご覧になれます。

URL [http://www5d.biglobe.ne.jp/~chiaki\\_t/](http://www5d.biglobe.ne.jp/~chiaki_t/)



♪ <G.Sカビール展>オープニングコンサート

4月8日 午後6時～  
カンツォーネの佐藤重雄さんです。

\* 80年代よりカンツォーネを歌い始める。91年より約10  
年に渡り、ローマ、ナポリ、ミラノ、フィレンツェ、  
トリノ、カプリ島など、イタリア各地を巡演。レパー  
トリーはイタリア民謡、ポップス、オペラのアリアか  
らオリジナル曲まで。ファーストアルバム発売を機に  
【日本発ニュー・カンツォーネ】歌手として更なる飛  
躍が期待されている。

\* プログラムはアルバムより  
オーソレミオ、ヴォラーレ、クアンド・クアンド・ク  
アンド、人知れぬ涙、思い出のサンバ、リンゴ追分、  
など。

アルテクルブまち歩き

越生 修験道の道&織物の歴史を歩く

2004. 3月27日(土) 快晴

参加人数 午前33名、午後43名

黒山から顔振峠(越生の方は、かあぶりとうげと言っ  
てほしいそうです)に至る道は、子の権現道と呼ばれ、  
かつては生活の道でもありました。供養碑やお地藏様  
などが道のそこここに立てられ、昔の人が行き来して  
いた息づかいが感じられます。役行者像前では、腰を  
痛めている福田さんが護摩をあげ、皆さんのお払いを  
して下さいました。かっこよかったですよ~。天狗滝、  
男滝、女滝を通り下ってくる途中、川越市有林があり  
ましたが、手入れはどうなっているのでしょうか?少  
し荒れていました。



山伏の福田さん



午後は、3階建の蔵や袖蔵のある町家が残る街道を歩  
き、越生町の財産がまだまだ埋もれていて、活かされて  
いないのを知りました。一軒一軒の家は今で十分なの  
でしょうが、町並みは街道を歩く人を心地よく迎えてく  
れる風景とは言えません。越生の良さを活かした町並み  
になって行ってほしいですね。最後に訪ねた織物会館、町  
民の皆さんが自主的に運営する、ちょっとお茶の飲める  
場所できるといいですね。



代官山アートフェスティバルに行って来ました!

03.12.07 塩野

03年夏の「越後妻有アートトリエンナーレ」は山と  
棚田に囲まれた『大自然』が舞台。

秋の「国際野外の表現展」の舞台は地元埼玉の『里』  
そして今回の「代官山アートフェスティバル」の舞台  
は『大都会』と、それぞれ舞台を変えたアート展を半  
年の間に体験することが出来た。

優れた作品は、周りの環境を自在に取り込み、天候や  
時を変えることにより思いがけない効果を生み出して  
いた。また、アートを介在して見知らぬ人と人が出会  
い、新たな文化が生まれて育っていた。

他のアート展を体験するたびに思うことは「あるって  
くるぶ」のすばらしさでした。

以下は、本音

メンバーは優元氏と二人だけのおっさんカップル。  
まわりは、若いおしゃなカップルやら、美男美女の  
外人さんやら、お上品なお犬ちゃん連れのお方とか、  
当方は右手にカメラ、左手に地図を持ってキョロキョ  
ロしてるというまるで御昇り観光客。

お洒落過ぎて昼飯屋探しがたーいへん。

地下2階のレストランより、越後松代町ブースの田舎  
汁の方がんまかったー。

えっ、アートはどうだったって? これはと言うよう  
な作品には巡り合えませんでしたヨ。

自信を持って、あるってくるぶの方がかなりレベルは  
上です!!

帰路、また三番町ギャラリーへ寄り込む。  
高山典子さんの作品に囲まれてほっと一息。



代官山で出会ったキッズゴスペラーズです。

\*\*\*\*\*

バルーチャ美知子さんから、テレビ出演のお知らせです。

NHK”おしゃれ工房”に出演します。

テキスト発売: 4月16日/450円

本放映: 5月13日(木) 2:30~2:55PM

再放送: 同日 9:30~9:55PM

お時間ありましたら、御覧になって下さい。

\*バルーチャさんは、トールペイントの作家でくアルテク  
ルブギャラリーへでも、お出で頂いています。柔らかな  
色使いと流れるような曲線を使い、楽しいアートです。  
これからの目標は、『コミュニケーション・アート』だ  
と語っています。

## アルテクラブ2004 会計報告

収入	会費	225.000
	協賛金	529.840
	企画料	270.750
	合計	1,025.590
支出	通信費	262.710
	事務用品費	84.981
	オープニング経費	232.886
	交通費	190.000
	印刷費	219.450
	交際費	5.000
	会員割引補填費	16.600
	雑費	13.963
	合計	1,025.590

収入、支出とも正当であることを認めます。

- ★事務局の都合で、会計報告が遅くなりすみません。
- ★現在くアルテクラブニュース>をお送りしている方が400人近くに上るのですが、作家の方を除き、会員として参加希望される方はぜひ会費をお送り下さるようお願い致します。
- ★また、アートに満ちた元気なまちを共に楽しむことと、まち歩きを通して、都市や建築への考察を深めることを目指すくアルテクラブ>の仲間を増やして下さいませ。
- ★郵便振替 0016-4-179161  
アルテクラブ 年会費 ¥3000

アルテクラブまち歩き 担当：佐復  
栃木県馬頭町く広重美術館>  
大田原市く一空庵:竹工芸の藤沼昇氏の展示館>  
を訪ねる  
なだらかな丘陵と那珂川が流れる馬頭町、心とからだの休日です。

5月9日(日)午前10時ごろ  
馬頭町広重美術館内で合流、集合

★馬頭町広重美術館(隈研吾氏設計)  
中山道広重美術館所蔵 木曾海道六拾九次展開催中  
隈研吾氏的设计による建物は、「広重の芸術と伝統を表現する伝統的で落ち着いた外観」をコンセプトとし、自然豊かな馬頭町の景観に溶け込むよう、ゆったりとした平屋建てに切妻の大屋根を採用しました。美術館全体は、地元産の八溝杉による格子(ルーバー)に包まれ、時間とともに移りゆく光によってさまざまな表情を見せます。内装にも地元の材を使い、壁は烏山和紙、床は芦野石でできています。

★いわむらかずお 絵本の丘美術館の脇を通り〜

★小砂焼(こいさごやき)工房  
日本最古の砂金の産地と伝えられている馬頭町で生まれた小砂焼は、黄金の光を放つ砂金を思わせる金結晶の陶器をはじめ、さまざまな陶器類が9件の窯元によって制作されており、いずれも幅広い人気を集めています。

★大田原市内の天ぶら屋さん「天よし」にて昼食  
★一空庵 日本工芸会会員の藤沼昇さんの展示館を藤沼さんご自身が案内して下さいませ。竹工芸では、日本伝統工芸展において、受賞多数の方です。

□「アルテクラブ」は、市民の自主的な参加によって、様々な芸術活動やまちづくり運動を自ら企画、運営し、町に住むことを楽しみたいと考えている会です。みなさんのご提案をお待ちしています。参加してのご感想も、もしどしお寄せ下さい。また「アルテクラブ」は、薄く、広く、皆様のご支援を受けたいと考えています。年会費 3,000 円の会員が一人でも多く参加していただけたらうれしいです

\*ギャラリー会場担当ボランティアを募集しています!  
アートサポーターとして、参加してみませんか?

4月9日(金)前半12時~4時、後半4時~7時  
10日(土)前半12時~4時、後半4時~7時  
11日(日)前半12時~4時、後半4時~7時  
16日(金)前半12時~4時、後半4時~7時  
17日(土)前半12時~4時、後半4時~7時  
18日(日)前半12時~4時、後半4時~7時

\*前は、新井さん、小倉さん、高桑さん、植松さんが担当されました。

\*会場担当者は時間が拘束されます。参加された方にはポイントがつきます。今までの提供作品会員割引20%に加え展示作品もポイント獲得数に応じて最大30%off (例:ポイント獲得数10の方は10%offとなります。)

\*4月8日(木) '03のポイント発表を行います。  
高桑さん⑭、新井紀子さん⑫、小倉さん⑩、植松さん⑦  
大島さん⑥、オープニングにいらして下さいね。

\*今年から、アルテクラブ地域マネーを発行し、ポイントの還元方法のバリエーションを増やし、サポート人員の補強をはかることになりました。

ギャラリーサポート:3アルテ

まち歩きの時の車両提供:3アルテ

まち歩きリーダー:5アルテ

(現地調査、資料作りを含む)

発送作業手伝い:1アルテ

コンサートPAなどの補助:2アルテ

など、これからも皆さんのご提案をもとに、より良いものにして行きたいと思っております。

<アルテ>通貨が使えるもの(1アルテ=1,000円相当)  
アルテクラブ企画展及び所蔵作品の購入、  
アルテクラブ主催コンサートチケット、  
三番町ギャラリーの使用(作品展、ワークショップ)、  
ちあきテーブルスタジオ:お茶(ケーキ付き)1アルテ  
他にもアルテ通貨の利用できるお店などの協力を募りたいと考えています。

お時間のとれる方は、事務局まで連絡して下さい。

三番町ギャラリー  
川越市南通町14-3  
-103  
Tel 049-226-7735

アルテクラブ事務局  
草野建築設計事務所内  
川越市南通町14-3-102  
Tel 049-227-8176  
Fax 049-227-8178  
e-mail [kusano@arteclub.org](mailto:kusano@arteclub.org)  
URL <http://www.arteclub.org>

★時間があれば、温泉に寄って帰りましょう。

★参加希望者は、事務局までお申し出下さい。

★川越からは、車に乗り合わせ、三番町ギャラリー前を7時に出発します。

当日の連絡先 090-3699-0936